

平成 26 年 6 月 17 日
資源エネルギー庁

「平成 25 年度エネルギーに関する年次報告(エネルギー白書)」 が閣議決定されました

エネルギーに関する年次報告は、エネルギー政策基本法(平成 14 年法律第 71 号)第 11 条に基づき、政府がエネルギーに関して講じた施策に関する報告書です。本日、平成 25 年度報告書が閣議決定されましたのでその内容を公表します。

〈今回のエネルギー白書の概要〉

本年の白書では、平成 26 年 4 月 11 日に閣議決定されたエネルギー基本計画を踏まえ、国民各層の理解を深めるべく、エネルギーに関する諸課題をデータや情報等を用いて説明しています。特に以下の点を中心に記述しています。

- (1) エネルギー基本計画の背景にある諸情勢
 - ・我が国が抱える構造的課題
 - ・東京電力福島第一原子力発電所事故及びその前後から顕在化してきた課題

- (2) 東日本大震災と我が国エネルギー政策の見直し
 - ・東日本大震災・東京電力福島第一原子力発電所事故への対応
 - ・東日本大震災・東京電力福島第一原子力発電所事故後に講じたエネルギーに関する主な施策

この他、例年通り、国内外のエネルギー動向及びエネルギー需給に関して講じた施策(平成 25 年度)の概況についても記述しています。

(本発表資料のお問い合わせ先)

資源エネルギー庁総合政策課調査広報室 企画調査官 岩瀬

担当者: 大江、秋元、渡辺

電話: 03-3501-1511(内線 4474~5)

03-3501-5964(直通)